

# 日に日に新しく

《学校教育目標》

「ふるさとを愛し、心まことに行動する日新の子の育成」  
 『あ・そ・べ・や』でみんな輝く日新の子」



## 今年もよろしくお慶びします。

2024年の幕開けは、正に激震から始まりました。元日の令和6年能登半島地震です。連日放送される被害の様子は、信じられないくらいです。2016年に起こった熊本地震のことを思い出させます。熊本地震の時も停電や断水が相次ぎ、ライフラインが寸断されて長期間にわたって日常を取り戻すことが難しい状況が続きました。しかし、今回も自衛隊をはじめ各県からの応援部隊やたくさんのボランティアの方が復旧作業を手伝って復旧作業に尽力されています。何か災害があったときに、すぐに協力体制ができるところは日本の良いところだと思います。

1月9日、本校で始業式を行う際、子ども達に、地震のことをどのように伝えようか迷いましたが、特に普段と変わらない日常を送れることの有難さを伝えました。そして、亡くなった方のご冥福をお祈りし、今、苦しい生活をしている人たちやボランティアに取り組んでいる方々へのエールの気持ちを伝えるため、全員で黙とうを捧げました。その後、子ども達には以下のような話をしました。

さて、2024年は、辰年です。干支の中で辰だけが架空の生き物なのですが、中国では、辰は、ワニのことであるという説や、辰は架空の生き物だが縁起が良いのものとして干支の仲間に加わったという説があるそうです。その辰年、今まで努力してきたことが報われる年であるとか。そして、これから努力することでもっと成果が出る年だと言われています。いずれにしても、本人の努力次第で運が開ける年になりそうですね。

今年の目標は立てていますか。まずは、しっかりとした目標をもつことが大切です。目標を立てたら、目標が達成できるように、何か毎日続けられることを考えてください。例えば、「算数が得意になるようにしたい」という学習の目標だったら「一日に一間、問題を解く」や、「友達と仲良く生活を送る」という生活の目標だったら「自分から先にあいさつをする」のようになります。

この考え方は、後から載せている大谷選手のオープンウィンドウ64にも通じるところがあります。目標を自分で決め、そのためにすることを考え実行していきます。特に、自分でチェックできる行動に落とし込み、それを続けていくことは、成功の秘訣かもしれません。

一番難しいことは、「それを続ける」ということでしょう。子ども達には、無限の可能性があります。思いが強ければ強いほど目標や夢を叶えることに近づくとおもいます。そして、頑張っている姿を応援してくれる人がいることもとても大切です。保護者の皆様、地域の皆様、今年も日新小学校の子ども達、そして日新小学校をどうぞよろしくお慶びします。

令和6年 2月行事予定表		
日	曜	校内行事
1	木	いじめ・いのちを考える日 授業参観②(1~3年生)③(4~6年生) 4年生感謝と夢を伝える会③体育館④各教室 ALT 来校
2	金	6年生昭栄中生徒指導主事による講話⑥ ALT 来校 フッ化物洗口
5	月	クラブ活動(3年生見学)
6	火	全校大縄大会③(雨天8日に延期) 3年生高齢者介護施設職員による講話⑤⑥ PTA 本部役員会
8	木	全校大縄大会予備日(雨天の場合は体育館)
9	金	フッ化物洗口、SC 来校(午後)
12	月	建国記念の日 振替休日
13	火	クラブ活動(最終)
14	水	たてわり遊び
15	木	6年生こころの劇場(佐賀市文化会館) ALT 来校
16	金	ALT 来校、スクールカウンセラー来校(1日) フッ化物洗口、いじめ防止対策拡大委員会
21	水	全校さわやかタイム
22	木	地域の方ありがとう集会、6年生を送る会②③ 6年生学級懇談会④体育館、学校評議員会 おにぎり弁当、たてわり遊び
23	金	天皇誕生日
26	月	委員会活動
28	水	PTA 主催芸術鑑賞会「ピアノカの魔術師」③④ 全校昼会
29	木	ALT 来校、4年生助産師の方の話
※0数字は校時限です。ホームページにも掲載しています。		

## 復活！学校応援団活動

コロナ禍で、なかなか地域の方との交流ができなくなって3年余りになります。今年度は、5月から様子を見ながらですが、徐々に以前の学校の状況を取り戻しつつあります。そこで昨年末に学校応援団の募集をしておりました。たくさんの方にご応募いただきありがとうございました。

1月16日(火)②③校時に、1年生の生活科で「昔遊び」体験を行いました。今回は、地域や保護者12名の方に来ていただきました。体験した遊びは「竹とんぼ」「おはじき」「おてだま」「こままわし」です。それぞれのブースに体験したい子が集まり時間ごとに交代をします。初めは、慣れない手つきでしたが、名人のみなさんにコツを教えていただきながら何回も挑戦しているうちにどの子どもとも上達しました。

やはり、「体験活動は大切だな」と思いました。また、学校応援団の皆さんに褒められ励まされしながら活動している子ども達の様子を見て、この活動を復活することができて、とてもよかったなと思えました。



応援団のみなさんとハイタッチしている様子

## 大谷翔平選手グローブ寄贈式

報道等でご存じの方も多いと思いますが、日新小学校にも大谷選手から3つのグローブがプレゼントされました。全校児童にお知らせをするため1月17日の昼休みの後グローブ寄贈式を行いました。

大谷選手は、野球が上手いだけではなく、努力を続けるという上でも人間的に素晴らしい人です。下の図は、寄贈式の時に子ども達に紹介した大谷翔平選手が高校1年生の時に考えたというオープンウィンドウ64の一部です。大谷選手は、「高校卒業時にドラフト1位、8球団指名」という目標をたてます。それを達成するために必要なこととして、「体作り」「メンタル」「スピード160km」など8つのことをあげています。その中の一つ「運」をアップさせるために必要だと考えたことが下の図なのです。大リーグで大谷選手が率先してゴミ拾いをしているということは有名で、この行動のルーツは、高校時代にまでさかのぼることになるのですね。

グローブには、大谷選手のサインと「野球やろうぜ」というメッセージが書かれていました。大谷選手の野球に対する思いだけでなく、何か物事を達成するために必要なことも届けてくれたと思います。



## 応援は、かに！

令和5年12月10日(日)に吉野ヶ里リレーマラソンが開催されました。来年度、日新小が150周年を迎えることもあり、PTA会長さんの発案で、保護者・職員の混成チームを作り大会に参加することになりました。出場していただいた保護者は4名、職員が13名です。その他にも保護者の方や子ども達が応援に駆けつけてくれました。

私は、役得でアンカーを任せてもらいましたが、今までになく幸せなゴールをさせていただきました。応援のおかげで実力以上の力を発揮することができました。応援がいかに力になるかを出場者は実感できたことと思います。ありがとうございました。



日新小の関係者と一緒にゴール